

1～4号機では燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取り組みをお知らせします。

■ 本号の内容

- 発電所長の交代について
- 消火訓練を行いました
- 発電所構内の空間線量
- 燃料の保管と冷却状況

- 職域対抗フットサル大会に参加しました
- みなさまの声をお聞かせください
- 発電所データBOX

2025年8月1日 発行



絶景ブランコ
撮影日:2025年7月9日
撮影場所:富岡町 富岡漁港近傍



福島第二原子力発電所の
ホームページはこちらからご覧
いただけます
<https://www.tepco.co.jp/2f-np/index-j.html>



バックナンバーは
こちらからご覧いただけます
[https://www.tepco.co.jp/2f-np/
visual/magazine/](https://www.tepco.co.jp/2f-np/visual/magazine/)

発電所長の交代について

退任のご挨拶

2023年4月から約2年間、福島第二原子力発電所長を務めました「山口 啓」です。このたび、原子力損害賠償・廃炉等支援機構へ出向することとなりました。在任中、地域のみなさまから率直なご意見、ご指導をいただくのみならず、あたたかく接していただき、心より御礼申し上げます。

私の在任中は、使用済燃料乾式貯蔵施設の設置ならびに本格的な解体工事に向けた準備を進めるとともに、地域のイベント等では所員とともに自らも楽しみながら参加してまいりました。

私の業務は、後任の都留が引き継ぐこととなります。引き続き、所員一同、地域のみなさまから信頼される存在であり続けることを志に掲げ、「安全・安心」につながるよう地域に根差した活動を続けてまいりますので、これまでと変らぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



やまくち さとる
山口 啓

就任のご挨拶

2025年6月19日に福島第二原子力発電所長に就任しました「都留 昭彦」です。当社原子力発電所の事故から今なお、多くのみなさまにご迷惑・ご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

福島第二原子力発電所では現在、廃止措置を進めておりますが、長きにわたる廃止措置を安全に進めていくためには、所員一人ひとりが、誇りと使命感をもって自発的・自律的に行動することが重要です。そのためにも、私が先頭に立って進めてまいります。前任の山口が築いた地域のみなさまとの関係性を継承し、みなさまとの対話を重ね、発電所一丸となって、地域に根差した活動に取り組んでまいります。何卒よろしくようお願い申し上げます。



つる あきひこ
都留 昭彦

◆略歴◆

1995年4月	東京電力株式会社入社	
2017年3月	福島第一廃炉推進カンパニー 建築部長	福島第一原子力発電所
2020年4月	福島第一廃炉推進カンパニー 建設・運用・保守センター所長	福島第一原子力発電所
2023年7月	福島第一廃炉推進カンパニー 副所長	福島第一原子力発電所
2025年6月	福島第二原子力発電所所長	

消火訓練を行いました

6月12日（木）、19日（木）の2日にわたり、発電所構内にて所員を対象とした消火訓練を行いました。

当日は、委託消防隊であるネクセライズ、当所の防火担当、防災安全Gが指導員となり、あらかじめ火を扱う箇所の周辺に延焼防止のための予防散水を行った後、水を張った容器内の燃料に着火し、防火服や防火手袋の安全装備を着用した所員が風上側から近づき消火器を使用して消火を行いました。

今後も定期的に訓練を行い対応力の強化に努めてまいります。



消火器の取り扱い説明



デモンストレーションの様子



所員への消火指導の様子



所員への消火指導の様子

発電所構内の空間線量

（単位はマイクロシーベルト毎時）

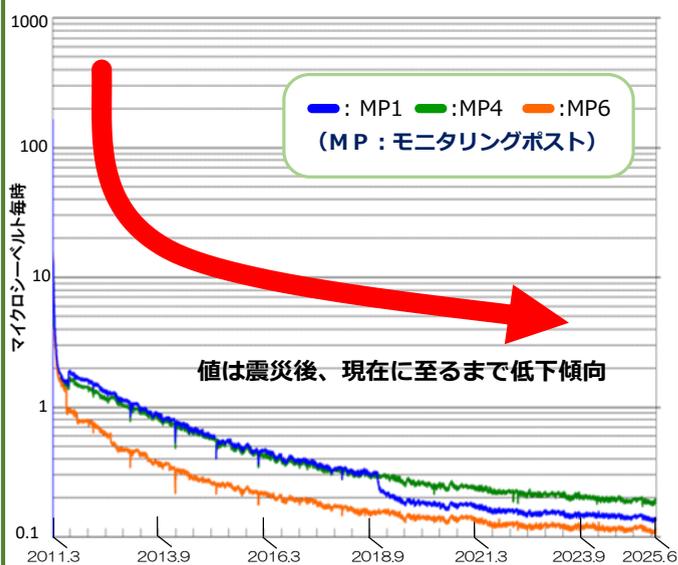
発電所構内のモニタリングポスト計測値（MP1～7）

2025年7月22日 時点

0.07 [MP7] ～ 0.21 [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向

震災から現在まで（2011年3月16日～2025年6月30日）



参考データ（単位はマイクロシーベルト毎時）

発電所周辺町村の空間線量

富岡町（文化交流センター）	0.13	楢葉町（役場）	0.07
広野町（役場）	調整中	川内村（役場）	0.05

出典：福島県放射能測定マップ（市区町村別線量率一覧）より（2025年7月22日 時点）

世界の主要都市の空間線量

ロサンゼルス（アメリカ）	0.10	ソウル（韓国）	0.12
上海（中国）	0.59	ロッテルダム（オランダ）	0.33

出典：Safecast（福島県放射能測定マップ）より

燃料の保管と冷却状況

燃料はすべて原子炉から取り出し、1～4号機の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

2,534体	2,482体	2,544体	2,516体
1号機	2号機	3号機	4号機

職域対抗フットサル大会に参加しました

6月7日（土）、ならばスカイアリーナで開催された、職域対抗フットサル大会に参加しました。大会は、フットサルを通じて団結力と親睦を深めることや体力の向上を図ること等を目的に開催されました。

当所からは、2チーム14名で参加させていただき、他のチームと熱戦を繰り広げました。これからも地域のみなさまと交流できるイベントに積極的に参加させていただきます。



みなさまの声を聞かせください

「福島第二原子力発電所からのお知らせ」をご覧ください、ありがとうございます。

今後の広報紙づくり等のため、ご意見・ご要望など、みなさまの声を是非お聞かせください。



こちらのメールアドレスにてお待ちしております

fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)

※いただいた内容は、広報紙づくり等の参考にするを目的としており、それ以外の目的での使用はいたしません。

発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,415人※です。(2025年6月1日現在)

※1日あたりの入構者数は約840人

	東京電力HD	協力企業	合計
県内	342人	1,819人	2,161人(約89%)
県外	72人	182人	254人(約11%)
合計	414人	2,001人	2,415人(100%)



編集後記

福島第二原子力発電所に着任して半年が経ちました。発電所周辺の地域には、変わらぬ温かさと、新たな魅力があふれています。「伝える」ためには、まず知ることが大切。みなさまの声を傾け、発電所の「いま」を丁寧に届けていきたいと思えます。

趣味のカメラを手に、地域の美しい景色等も撮りながら、沢山の魅力も発信していけるよう、努めてまいります。



福島復興への責任を果たすため、燃料の安定冷却を継続し、安全第一で廃止措置を進めてまいります。

東京電力ホールディングス株式会社 公式アカウント



Facebook.com/OfficialTEPCO

公式エックス @OfficialTEPCO

編集発行責任者：

東京電力ホールディングス株式会社
 福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー
 〒979-0695 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12
 TEL 0240-25-1353 (受付時間(平日)午前9時～午後5時)
 fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)